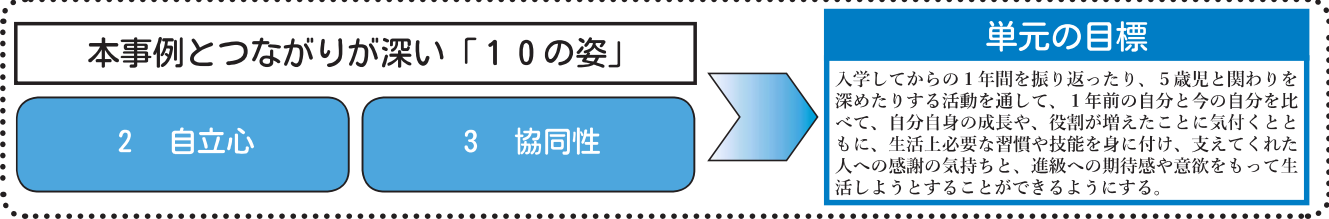


事例⑨ 1年生・1～2月
期のねらい「できるようになったことが増えたことを喜び、2年生進級に向けての期待感をもつ。」
「ようこそ！もうすぐ1年生の会」を開こう：ICTも活用した交流活動の企画



子どもの姿

就学前は、昨今の社会情勢の影響もあり、他者と密に関わる機会が少なくなっていた1年生。自分の考えを友だちに伝えることに苦手意識をもっている児童も多く、自分から伝えることに対して難しさを感じていました。

これまでの生活科の学習では、体験活動と表現活動を相互に繰り返しながら、気付きの質を高めてきました。活動の中では友だちの話を聞く機会を設け、新たな気付きを得る体験を意識してきました。園児との対面での交流の機会を通して、かつての自分たちの入学前後の思いを踏まえ、自分から園児たちに「教えてあげたい」「伝えたい」などの思いをもち、自分から発信するよさを感じるとともに、活動を通して自分の成長した姿を実感させたいという思いから、本単元を設定しました。

学びのはじまり

入学式の動画や写真等を準備し、入学前や入学直後の自分の気持ちを十分振り返られるようにしました。入学前の気持ちを思い出すとともに、中学校入学を控えた6年生に今の気持ちをインタビューすることで、いろいろな人の気持ちを知ることができるようにしました。更に、入学を控えた園児にも、今の気持ちや、知りたいことを聞き、今度は自分たちが新1年生に「小学校って楽しいな」「早く小学校行きたいな」と喜んでもらえるようなことがしたいという思いを踏まえ、活動を始めました。

学びの広がり、学びの深まり1

「子どもの様子」「ようこそ！もうすぐ1年生の会」の準備

■園児役、1年生役に分かれてリハーサル（赤：1年生 白：園児）

上手に弾けたね。

褒めてくれて嬉しいなあ。

ICTを活用し、自分たちの練習の様子を動画で撮影している

〇グループで「1年生役」「園児役」「見る役」の役割分担をし、それぞれの役割から感じたことを伝え合う。園児にとって分かりやすいか、喜んでくれるかという点に視点を当ててよいところを見付けたり、アドバイスをもとに修正したりする。

◎伝え合いを繰り返すことで見られる児童の変容を教師が見取り、価値付けることで、児童が交流の楽しさをより実感し、進んで関わり合うことができる意欲を育む。

◎伝え合いの中での抽象的な意見については、担任が「どうして？」「どう思った？」等と切り返しの発問をすることで、より具体的な表現を引き出し、思考を深めるようにする。

〇ICTを活用し、練習の様子を動画で撮りためていくことで、客観的な視点から園児への伝え方を修正したり、変容を感じられたりするような工夫を図った。

10の姿との関連、自覚的な学びへ向けたポイント

自信をもって行動する（2 自立心）

不安な時、心細い時、悲しい時、そんな時に心を寄せてもらい、大切にしてもらった経験があるからこそ生まれた、1年生の「恩送り」の姿です。乳幼児期の頃から積み重ねられたそうした経験、その経験を十分に振り返ることができる教師の働き掛けが、5歳児への「こうしてあげたい」という思いや意欲を育んでいます。そうした姿を周囲の友だち、教師、保育者、保護者、そして5歳児から認められることで、子どもたちの自信はより一層確実なものとなることでしょう。

学びの広がり、学びの深まり2

「子どもの様子」「ようこそ、もうすぐ1年生の会」当日

■園児と一緒に学校たんけん

階段は右側を歩くよ。

前で先導し、後ろから見守り、安心感をもたらす1年生の工夫

2階にも1年生の教室があるよ。行ってみよう。

■園児と一緒に折り紙

ハートを作ろう

そうそう、上手だね。

一人の園児に一人の1年生

1：1の関わりが親密感を深める

「教材等の工夫」

■「園児さん、おしえてね！」：入学を控えた園児へのビデオメッセージ

・入学を控えた園児に、今の気持ちや学校のことで知りたいことを尋ねる動画を作成し、各園で視聴してもらい、返事をもらった。

「友だちができるか不安」「どんな勉強をするの？」

「校庭で遊ぶのが楽しみ」

■会の企画プロセスが見える化された掲示物

「みんなの力で大成功！」振り返りカード

＜児童の感想＞

おもったい上にともだちになって、いっしょにあそべてうれしかったです。…つぎはもっともっとともだちになっていっぱいあそびたいです。…

■ICTの活用：「わたしたち、どうかな？」

・準備やロールプレイの姿を動画で撮影し、全体に紹介する。イメージを共有したり、よいところに気付けたりする手段に。

笑顔がステキ！

目を合わせていいね！

話し方がやさしいね！

学習の評価方法、児童の変容

〇リハーサルを通して、アドバイスしたり、気付いたことを表現したりする様子を見取る。

〇振り返りカードを書く活動を通して、交流での気付きを見取る。

〇園児との交流を通して、相手の気持ちを考えながら「教えてあげたい」「伝えたい」等の思いをもち、自分から発信するよさを感じている児童が増えた。